ねずみを退治しよう！

11/1～12/10 全市一斉ねずみ駆除運動

文化・経済の破壊者である「ねずみ」の繁殖期と、その駆除の好時期を迎えました。

市では、全市的に、いっせいに駆除期間を定めて、地域ぐるみの駆除運動を展開します。

期間は、第一次が十一月十日から二月十日まで、第二次が二月一日から二月五日までです。

この期間中、市では、次のことを行ないます。

▼薬剤の交付　町内でいっせいに駆除を行なうばあい、クマリンの原末を一世帯当り五㌘を補助します。材料は町内で準備してください。毒餌(じ)の作製に当っては、指導により、地区指導員を派遣します。

▼パッチンの貸し出し　次に掲げる係の課各分室、各連絡所に準備し、隣組または町内単位で貸し出しを行ないます。無料です。

▼ねずみ駆除相談室の開設　ねずみ駆除についての相談は、衛生課(☎41―四一一一番)衛生課東分室(☎41―四一一一番)、同西分室(汐見台町、☎65―〇〇一四番)岡松浜分室(北地区事務所内、☎59―七二一一番)、同内野分室(西地区事務所内、☎62―三一一一番)大形・大江山・曽野木・岡川各連絡所で。

▼表彰　この期間を通じて、優秀な成績をあげた地区、組織、個人を表彰します。

ねずみの上手な取り方

▼食物の置場…毒餌(じ)と補そ器のねずみ以外の食物や台所のゴミはねずみに食べられない完全な場所または容器に保管します。

▼餌ならし…二～三日間毒を入れない餌、補そ器はバネを掛けずに配置してねずみに慣らしてから食べさせ、中一日置いてから毒餌(じ)や補そ器を仕掛けると効果的です。

▼仕掛け場所…台所、揚板の下、流し口、下水付近、押し入れの中、神だな、床下や水気のある場所を中心とした「ねずみの通路」に仕掛けます。毒餌(じ)は二～五コ紙に包むか物かげを作るためボール箱やしこん箱を利用した餌箱を使用する方法は、人畜に危険が無く効果的です。

▼補そ器にかかったねずみをそのままにして置くと、他のねずみが用心して、掛からなくなりますから、掛かったねずみは、すぐ取りはずし、同じ場所においてください。

ねずみをなくするには！

駆除のほかに、次のことを注意して、ねずみをなくしましょう。

▼食を与えない…食物を放置しない。台所のゴミは、ふたの完全な容器に入れる。

▼ねずみの住居をなくする…穴井戸、押入、物置、倉庫、床下などを整とんして巣を作らせない。ねずみの出入口をふさぐ。

▼住民票の写しや、戸籍謄抄本がめ「小針取次所」がスタートしてから満一周年をむかえ、昨年秋に新設された「中島取次所」も、満一周年をむかえました。

その間、市民の皆さんから利用いただいた件数は、小針取次所が、住民票六四百七十九件、戸籍謄抄本六百九十二件、中島取次所が、住民票二百一件、戸籍謄抄本八十九件でした。

今後も、仕事などの関係で市役所へいそがしくなれないときは、出勤の途中でご利用ください。

◆取次所

▼小針取次所…山際タバコ店(小針一八二八)

▼中島取次所…由辺秀明電気店(中島町八)

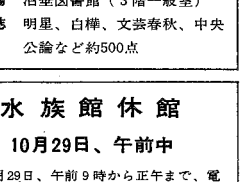
◆時間　午前七時～午後六時。ただし、固定が休業のときは、休みです。

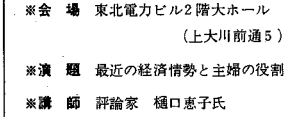
◆申請から交付まで　朝、出勤前に同店に備えつけてある請用紙に記入し、提出していただければ、帰宅時間までに、申請書類ができています。

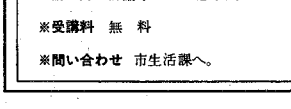
◆問い合わせ　受け取られた書類の内容など、疑問の点がありましたら、次へ、お問い合わせください。

▼市民課(☎28―一〇〇番、内線二五九・三六一・三六五番)▼東地区事務所・市民係(☎41―四一一一番、内線二〇八・二〇九番)

なお、記入まちがいなどにそなえて、申請のさいは、連絡先を明記されるように、お願いします。







小針取次所

中島取次所

生活関連物資 価格変動調査集計表

第18・19回

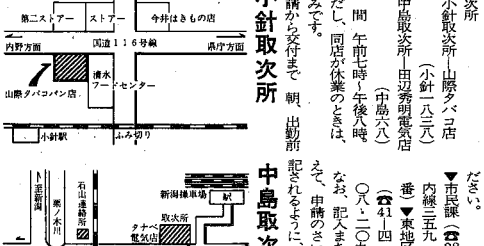
商品名	単位	48年9月・10月第2回と平均 価格	第18回調査 9/4～9/5 価格	第19回調査 9/18～9/19 価格
みそ	1kg	193円	260円	260円
しょう油	2ℓ	310	410	412
砂糖	1kg	152	239	242
食用油	450g	125	167	180
小麦粉	1kg	96	137	136
食パン	1斤(8枚)	80	97	97
インスタントラーメン	1個(100g)	27	48	48
豆腐	1丁(300～400g)	45	42	42
台所用洗剤	380cc	92	120	119
洗たく用洗剤	2.65kg	465	649	659
ねり歯みがき	普通サイズ(20～23g)	200	209	209
シャンプー	220cc	100	146	148
トイレットペーパー	1ロール	39	58	58
チリ紙	白チリ800枚	164	238	237
ビニール袋(台所用)	50枚(35×60cm)	180	275	272

住民票(タバコ店)・戸籍謄抄本(電気店)で 小針・中島両取次所

佳民票の写しや、戸籍謄抄本が必要なとき、昼間仕事などでなかなか市役所においでになれない市民の皆さんから利用してもらうため、小針と中島に「取次所」を設けました。

図画入選作

わたなべ てつや（赤塚小五年）



作文入選作

中央市場を見て

佐藤雄一郎（鏡渕小五年）

ぼくが、まっておろいたのは、あの大きな建物です。その中には、「おろし売場」「仲おろし売場」「おろし売り業者事む所」など、いろいろ、野菜や果物が、種類別に置いてあって、ひとめでわかります。近くから来た野菜や果物は、ひろげてあり、遠くから来た品物は、箱にみっちりつめられています。

それぞれの店が、倉庫らしい建物を持っていて、せりをして買った品物を、そこに貯蔵しておくこともわかりました。

中央市場の、一番の見所は、せりのようすだと思いました。ぼくが、見学したせりの品物は、桃やメロンやブドウでした。品物につけられているSMLなどは、まるで服のサイズを決める記号と、同じでした。最初せりを聞いている時は、何を言っているのか、さっぱりわからなくただ大声で、わめいているようにかんじましたが、時が、たつにつれ少しずつわかってきました。

「二百円、五百円、八百円」と言っているのが、ときれときれに聞こえてきました。

おろし金にたん、黒板のようなべいして、ならべてあること。

四、近くから来た品物は、ひろげて、ならべてあること。

五、近くの各店専用の倉庫があって、せりで買った品物を、一時貯蔵しておくこと。

六、果物は、SLMなどの記号で大きさを表わしていること。

七、市場の中に、にもつを運ぶゴーカートにた、三輪車があること。せまい所でも、かんたんに、Uターンができるし、すいすい走る手は、少しでも高い値をつけようとつり上げていくし、また、買い手は、少しでも安く買おうとするは、とてもしんけんです。

これまでにわかったことは、一、建物の中には、「おろし売場」「おろし売り業者事む所」「仲おろし売場」があること。

二、野菜や、果物が種類別にならべてあること。

三、遠くから来た、品物はろけれども、ぼくが見学してみると、なかなかおもしろかった。

中央卸売市場から

小学生の見た 中央卸売市場 作文・図画入選作

くらしのミニ情報

みかん　みかんは「甘み」と適度な「酸味」で、よりおいしくなります。糖度計で甘みをみますと、糖度十度以上がおいしさの目安となっています。もちろん、その時の「酸味」いかんで「甘く」も「すっぱく」も感じます。現在、各産地とも、糖度が十度を越すようになり、おいしいのが出ています。

だいこん　一年中顔をみせ、野菜の中で一番大量に「消費」されているのが大根ですが、これからが量も増え、いろんな料理に使われるシーズンです。煮物、おでんなどに最高の大歳大根がでまわっています。中程度の「ハダ」につやのあるものをおえらびください。

人権コーナー

〈心配ごと〉　私の自動車で友人と釣に行くと中、運転していた友人が学生をはね、重傷を与えました。私にも責任があるでしょうか。

〈お答え〉　自動車損害賠償保険法にいう「自己のために自動車の運行の用に供する者」に該当しますので、あなたにも責任があります。(参照自賠法三条)

老人の人権を守りましょう

古い世代と新しい世代の価値観の相違からくる誤解や生活感覚の差異は、簡単には解消できないものでしょうが、お互いの人間性を尊重しあい真に民主的な家族観をもつよう努力しましょう。

消費生活講演会

～最近の経済情勢と主婦の役割～

※日　時　11月14日、午後1時半～3時半。

※会　場　東北電力ビル2階大ホール（上大川前通5）

※演　題　最近の経済情勢と主婦の役割

※講　師　評論家　樋口恵子氏

※受講料　無　料

※問い合わせ　市生活課へ。

中国語講座

初級中級受講生募集

対象　中国語の初級・中級程度の会話力を身につけたい方。中級は、すでに初級程度の会話力を有する方に限ります。

期間　11月～来年4月（6ヶ月間）

日時　初級：毎週月・木曜日、中級：毎週火・金曜日。午後6時～8時。

会場　福祉センタービル内（新潟駅前）

申し込み・問い合わせ　11月5日までに日中平和友好新潟県民連合（県評内、☎41―2227番、剣）か、日本国際貿易促進協会新潟支局（☎28―0789番）へ。

説明会　11月5日、午後6時から、上記会場で説明会があります。

雑誌「創刊号」展示会

★期日　11月1日～同9日　午前10時半～午後6時

★会場　沼垂図書館（3階一般室）

★雑誌　明星、白樺、文芸春秋、中央公論など約500点

水族館休館

10月29日、午前中

10月29日、午前9時から正午まで、電気工事のため、水族館を休館します。なお、正午からは開館しますので、多数おいでください。

点字講習会

盲人のための点訳奉仕者を養成するため、本年度2回目の点訳講習会を行ないます。初心者も歓迎します。

※日　時　11月2日、午後1時～5時。

※会　場　市身体障害者福祉会館（水島町3番34号）

※持ち物　鉛筆、ノート。

※問い合わせ　市福祉課(内線467)へ。